



2026年4月28日

各位

会社名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 荒川 隆治
(コード番号2784 東証プライム)
問合せ先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 羽野 和明
(TEL:03-5219-5102)

メーカーおよび小売店の販促を支援するリテールメディア事業の共同展開に向け アルフレッサ ヘルスケア株式会社と株式会社アドインテが業務提携

当社の子会社でセルフメディケーション卸売事業を行うアルフレッサ ヘルスケア株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:西田誠、以下「アルフレッサ ヘルスケア」)は、DX^{※1}支援やリテールメディア^{※2}事業を行う株式会社アドインテ(本社:京都府京都市、代表取締役:十河慎治、以下「アドインテ」)との間で、メーカー向けマーケティング支援を目的としたリテールメディア事業の共同展開に向けた業務提携基本契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景と目的

現在、少子高齢化社会の中で、限りある医療資源の有効活用や国民の健康づくりの観点から、国民が適切な健康管理のもと、セルフメディケーション(自主服薬)に取り組む環境を整備する重要性が高まっています。こうした背景のもと、セルフメディケーションを適切に進める前提の一つとして、医薬品・ヘルスケア商品の適切な選択・使用に関して、メーカーによる分かりやすい情報提供が重要とされています^{※3}。また、IoT^{※4}や AI^{※5}などを活用した DX が小売業でも進むにつれて、そこで生み出されたデータを収集・分析し、販売への利活用や業務の効率化を行う動きが見られるようになってきています^{※6}。

アルフレッサグループは、「すべての人に、いきいきとした生活を創造しお届けします」というグループ理念のもと、2032年度までの成長戦略「アルフレッサグループ中長期ビジョン」^{※7}において、「健康寿命の延伸」、「地域医療への貢献」、「ヘルスケア・イノベーション」の3つを社会価値創造のテーマとして掲げています。アルフレッサ ヘルスケアは、「『健康』×つなぐ×しあわせ」をパーパスに掲げ、セルフメディケーションおよびセルフプリベンション(自己予防)の普及を推進し、ドラッグストア、薬局、薬店等の小売店に対して、一般用医薬品を中心に健康食品、生活関連用品、ビューティケアなど「美と健康」に関する商品・サービスを提供しています。また、新規領域のテーマとして「自社主体的な新たなソリューションの展開」を掲げ、同社が有するシステム、ノウハウ、知見、人財などを活用し、お得意様とお取引先の課題解決を推進しています。

アドインテは、IoT と AI を活用し、ID-POS データ^{※8}の分析、リテールメディア開発・運用、O2O^{※9}・OMO^{※10}マーケティング、小売業の DX 支援等を展開する企業です。ID-POS による精緻なターゲティングにより高精度の広告配信を実現し、広告投資の適正化とオフライン購買の最大化を支援するリテ

ールメディアプラットフォームや、小売業のリテールメディアに関する業務をワンストップで支援するサービス等を展開しています。

今回の業務提携により、アルフレッサ ヘルスケアが持つ医薬品メーカー等のお取引先や小売店等のお得意様との多様かつ密接な取引関係、および商品がメーカーから消費者に届くまでの商流・物流・情報流に関する知見と、アドインテが持つリアル店舗における購買行動データ等の収集と分析から広告販促などのマーケティングの事業資産を掛け合わせ、メーカー向けマーケティング支援を目的としたリテールメディア事業を両社で展開いたします。ID-POS データを活用した広告、店頭サインージ、アプリ広告その他の販促施策を含むリテールメディア事業の企画、開発、販売および運用等を共同で推進し、メーカー・小売店・生活者にとっての価値を提供することを目指します。

- ※1 DX: デジタル技術の活用により、業務プロセスや製品、サービス、ビジネスモデルを改革し、競争力を高め、新しい付加価値をもたらすこと
- ※2 リテールメディア: 小売業が自社で保有する店舗や EC サイト、アプリ、消費者の購買データなどを活用して広告を効果的に配信する仕組みです。小売店と接する購買直前の顧客にアプローチできるため、効果的な訴求が可能です。
- ※3 出所: 厚生労働省「厚生労働省におけるセルフケア・セルフメディケーション推進の取組」
<https://www.mhlw.go.jp/content/10807000/001369161.pdf>
- ※4 IoT: (Internet of Things) 身の回りのあらゆるモノをインターネットに接続する技術
- ※5 AI: (Artificial Intelligence) 「人工知能」を意味し、人間の言葉の理解や認識、推論などの知的行動をコンピュータに行わせる技術
- ※6 出所: 農林水産省・経済産業省「省力化投資促進プラン—小売業—」
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/shouryokukatousi/03.pdf
- ※7 ご参考: 2023 年 5 月 15 日発表
「アルフレッサグループ中長期ビジョン」策定のお知らせ
<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2784/tdnet/2281689/00.pdf>
- ※8 ID-POS データ: 顧客の ID(会員番号やアプリ ID など)が紐づいた POS データであり、「誰が」「いつ」「どこで」「何を」「いくら」買ったかが把握できる購買履歴データ
- ※9 O2O: (Online to Offline) オンラインの活用によりユーザーをオフラインへ誘導する手法
- ※10 OMO: (Online Merges with Offline) オンラインとオフラインを融合させたサービスによって、顧客体験を向上させるマーケティング手法

2. 業務提携の内容

(1) アルフレッサ ヘルスケアの主な提携業務

- ① メーカー・その他広告主との営業接点の提供
- ② リテールメディア事業に関する案件の紹介、提案機会の創出、および営業支援
- ③ リテールメディア事業に関する商流構築および契約締結に関する支援

(2) アドインテの主な提携業務

- ① リテールメディア施策の企画および設計
- ② ID-POS データ等を活用した広告サービスの提供
- ③ 店頭サインージ、アプリ広告その他媒体の運用および管理
- ④ データ分析、効果測定およびレポート

3. 相手先(アドインテ)の会社概要(2026年4月20日現在)

(1)	名称	株式会社アドインテ	
(2)	所在地	京都府京都市下京区新町通四条下る四条町347-1	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 十河 慎治	
(4)	事業内容	流通小売 DX 支援、リテールメディア開発・運用、 O2O・OMO マーケティング	
(5)	資本金	100 百万円	
(6)	設立年月日	2009 年 4 月 3 日	
(7)	当社およびアルフレッサ ヘルスケアと当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 日程

業務提携基本契約締結日: 2026 年 4 月 28 日

5. 今後の見通し

本件による今期業績へ与える影響は、軽微であると見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。

今後、本件に関して開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上